



インターネット上にはび こる有害情報の現状

平成18年3月29日(水)

WEB110代表 吉川誠司

<http://web110.com/>

違法情報の類型

(わいせつ情報)

- わいせつ物公然陳列
- 児童ポルノ公然陳列
- 売春防止法違反の広告
- 出会い系サイト規制法違反

(薬物関連情報)

- 規制薬物の濫用を公然、煽り、又は唆す行為(麻薬特例法第9条)
- 規制薬物の広告

(振り込め詐欺関連情報)

- 口座売買等の勧誘・誘引(金融機関本人確認法)
- 携帯電話の匿名貸与業・無断譲渡業等の勧誘・誘引

公序良俗に反する情報 (有害情報)の類型

違法行為(拳銃等の譲渡、公文書偽造、殺人、脅迫)を直接的かつ明示的に請負・仲介・誘引等をする情報

前頁の違法情報について、明らかに違法であることの判断は困難だがその疑いが相当程度認められる情報

人を自殺に誘引・勧誘する情報

人の尊厳を著しく害する情報

違法情報

わいせつ物公然陳列

違法情報

出会い系サイト規制法違反

違法情報 ?

モデル募集掲示板

例示は違法情報のため、不掲載

モデル募集サイトに関する事件

2005年に、神奈川、奈良県警などが摘発した児童ポルノ製造販売事件では、児童買春・児童ポルノ禁止法違反などで逮捕・起訴された男(公判中)が、サイトに「モデル募集」と書き込み、報酬5万～10万円を提示して、18歳未満の少女100人以上を集めていた。

男は、「男優」の別の男が少女に淫行(いんこう)させる姿や、嫌がる少女を暴行する様子を撮影してビデオで販売。この画像はネット上にも流出したため、少女たちの被害画像は今も“回収不能”の状態にある。



違法情報

規制薬物の広告

違法情報

薬物販売

違法情報

口座売買等の勧誘・誘引

例示は違法情報のため、不掲載



有害情報

レイプ依頼

有害情報 ?

復讐代行

有害情報 ?

呪い代行

例示は有害情報のため、不掲載

殺人請負

殺人請負サイトで詐欺、探偵業の男に懲役2年6か月の実刑判決

インターネットの殺人請負サイトの依頼者から殺害費用と称して、約1000万円をだまし取った男に対し、東京地裁八王子支部は27日、懲役2年6か月の実刑判決を言い渡した。

起訴状などによると、探偵業・田部孝治被告(40)が、殺人請負サイトを通じて交際相手の妻の殺害を依頼した女性から殺人を請け負うつもりがないのに殺害費用の名目で1000万円以上をだまし取ったとして、詐欺の罪に問われている。

交際相手の妻殺害依頼 請け負い詐欺、猶予つき有罪判決(朝日新聞)

判決によると、奥平被告は04年12月、元女性職員から交際中の男性の妻の殺害を依頼され、殺害を実行するように装い、「**戦術費**」や「**調査費用**」と称して3回にわたり計165万円を振り込ませた。

殺人請負

長野ネット殺人容疑者を再逮捕、東京でも依頼請け負う？

asahi.com 2006年03月03日

長野県松本市で昨年12月、インターネットで殺害の依頼を受けて実行したとして殺人容疑で逮捕された派遣社員片山直哉容疑者(36) = 茨城県土浦市烏山4丁目 = が、その後の調べで別の殺害依頼を受けて実行しようとしていたことがわかり、長野県警は3日、片山容疑者と、殺害を依頼した東京都目黒区東山2丁目、無職西川知里容疑者(20)を殺人予備容疑で逮捕した。調べによると、2人は東京都内に住む西川容疑者の実弟(17)を殺害することを計画、片山容疑者が1月4日、弟が暮らす都内の福祉施設を訪れ、友人を装っておびき出そうとするなどした疑い。施設の職員に不審に思われ、失敗したという。



有害情報 ?

復讐依頼掲示板

有害情報 ?

荒らし依頼掲示板

有害情報 ? 公文書ではないが...

他人名義カードの販売

例示は有害情報のため、不掲載



有害情報 ? 公文書ではないが...

他人名義カード

有害情報

自殺

有害情報?

グロ画像

例示は有害情報のため、不掲載



有害情報？

盗撮画像サイト

有害情報？

危険物の作り方

有害情報？

ハッキングツール

例示は有害情報のため、不掲載



有害情報？

モデルガンの改造方法

有害情報？

総合リンク集

無料HPサービス

例示は有害情報のため、不掲載

奈良県条例案、「有害サイトの利用」 「ネットでの中傷」が補導対象に

奈良県議会で3月24日に採決される「奈良県少年補導条例」案は、少年を対象にした補導活動に法的な根拠を与える全国初の条例となる。

条例案では、喫煙や飲酒、深夜徘徊、無断外泊、風俗店への立ち入りなどと並んで、いわゆる出会い系サイトを利用する行為や、県の条例で有害情報と認定されたサイトを閲覧する行為を「不良行為」と定義。また、他人を中傷する情報をインターネット上の掲示板などに書き込んだり、メールで他人に送信する行為も不良行為とした。

奈良弁護士会などでは、少年の健全な育成や、そのための少年非行の防止自体は社会の重要な利益だとする一方で、法制化による「警察権限の拡大は適切な手段とはいえない」などと反対の意見を表明している。

参考:iモードのフィルタリング

アクセス制限対象カテゴリ

- 不法(違法と思われる行為、違法と思われる薬物、不適切な薬物利用)
- 主張(軍事・テロ・過激派、武器・兵器、誹謗中傷、自殺・家出、主張一般)
- アダルト(性行為、ヌード画像、性風俗アダルト検索、リンク集)
- セキュリティ(ハッキング、不正コード配布、公開プロキシ)
- ギャンブル(ギャンブル一般)
- 出会い(出会い・恋人紹介、結婚紹介)
- グロテスク、オカルト
- コミュニケーション(ウェブチャット、掲示板)
- ライフスタイル(同性愛)
- 宗教(伝統的な宗教、宗教一般)
- 政治活動・政党
- 成人嗜好(娯楽誌、喫煙、飲酒、アルコール製品、水着・下着・フェチ画像、文章による性的表現、コスプレ)

有害情報の範囲

一つの考え方

社会法益の観点から明らかに違法・有害であるものを除いては、情報の受け手が見るか見ないかを決めればよい。

表現の自由の尊重、自己責任の原則

もう一つの考え方

情報そのものが違法・有害でなくとも、間接的にそれらの情報が個人の人権を侵害している場合や、犯罪に悪用される危険性が高い場合には送信を防止すべき。

積極的犯罪防止、被害拡大防止